

※研修のご案内（チラシ）は、2～3枚目に掲載しています

研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

オンライン研修（Zoom）にお申込みされるにあたって

■受講環境

オンライン研修への参加には、以下の環境が必要です。

・カメラ・マイク機能付きパソコン（1人1台）

※閲覧性や操作性の面から、パソコンでのご受講を強く推奨いたします。

※Zoomとの互換性の関係でWindowsのプログラムを最新の状態に更新しておいてください。

また、パソコンにZoomアプリ（ミーティング用Zoomクライアント）をインストールしている方は、バージョンが最新になっているか確認をお願いします。最新のZoomアプリのインストールは[こちら](#)

・インターネットへの有線接続またはwi-fi環境（1日あたり5GBを使用できる環境）

・周りの音、声が入らない個室（個室の確保が難しい場合、ヘッドセットやマイクイヤホン等のご準備をお願いします。）

※研修当日に使用するパソコンで事前に必ずZoomミーティングシステムの接続テストを実施し、マイク・スピーカー機能に問題がないことを確認した上でお申し込みください。

接続テストは[こちら](#)（研修時に使用するパソコンでアクセスしてください。）

※推奨ブラウザ等、動作環境の詳細については[こちら](#)をご参照ください。

ウェブクライアントの一部機能はinternet explorer（IE）でサポートされていません。

Edge、Chrome等、Zoomで推奨されているブラウザでの入室をお願いいたします。

■研修当日までの流れ

①【お申込み】研修のご案内（2～3枚目）の「研修申込フォームはこちら」から申込フォームにアクセスし、必要事項をご入力の上お申込みください。

②【受付メール】申込後、申込を受け付けたことを自動返信メールでお知らせします。

③【参加可否のメール】申込締切後1週間以内に、参加の可否をメールでお知らせします。

④【振込】受講決定した場合、参加費を期日までにお振込みください（口座は決定メールに記載）。

⑤【Zoomミーティング情報等送付】研修1週間前を目途にZoomミーティング情報等をメールにて送付します。

⑥【資料の事前ダウンロード】研修グループのホームページから資料をダウンロードしてください。
資料ダウンロード用パスワードは、Zoomミーティング情報等のメールに記載しております。
※研修によっては事前に郵送する場合もございます。

⑦【研修当日】Zoomの招待用URLもしくはミーティングID・パスコードにて入室してください。

⑧【事後アンケート】研修終了後アンケートのURLを送付いたしますのでご回答ください。

■注意事項

・本研修にお申込みいただく際には「[大阪府社会福祉協議会WEB会議ならびに研修の運用に関するガイドライン](#)」に同意いただく必要があります（詳細は上記リンク先をご参照ください）。

・Zoomミーティング情報、研修資料の複製や拡散等の二次使用、研修内容の録画・撮影は禁止しております。

・インターネット等の通信料、本研修で使用する資料の印刷（HPより事前ダウンロード）等、受講にかかる費用は受講者の負担になります。

・当日の受講者側による通信環境のトラブルがあった場合、参加費は返金致しかねます。

・受講者名簿と当日の受講者氏名を照合し、受講状況を確認していますので、原則として1台のパソコンで複数名がまとめて受講することはできません。

・記録のため、研修内容を事務局でレコーディングさせていただきます。

地域協働でつくる安心居住のまちづくり

～地域におけるセーフティネット再考～

ZOOMでの
オンライン研修

社会福祉法改正に伴い、社会福祉法人には、社会福祉法の第24条第2項において「地域における公益的な取組を実施する責務」が規定され、これまで以上に社会貢献や地域貢献活動への参画が求められています。その一方で、生活困窮、ときに住居喪失の危機に陥る人々の存在が明らかになり、2017年には改正住宅セーフティネット法が施行されました。社会福祉法人をはじめとした多様な実践主体による地域のセーフティネットづくりに期待が集まっています。

今回の研修では、住宅という社会資源を活用しながら組織内外の多職種とつながり、誰もが安心して居住できるまちづくりをおこなっている実践事例をとりあげます。多様な実践事例を通して、「自身や所属する法人・施設」が「地域とどのようにつながれるか」「社会貢献をどのように行うか」について学びます。

講義

安心居住のまちづくり

Coordinator

大阪人間科学大学

石川 久仁子 氏

「地域協働・多職種連携」とは何を指すのか確認しながら、生活困窮者支援の現在、「居住支援」という新たな取り組みが起こってきた背景について学びます。

実践報告

NPO法人 HELLOlife

I

理事

三河 葵 氏

HELLOlifeは「誰もが自分らしい働き方・生き方を実現できる社会をつくる」をビジョンに、日々事業に取り組んでいます。2017年より、不安定な就業状態を繰り返している若者に対して、公営住宅の空室を提供し、就職・住宅・コミュニティの3つのサポートを実施する、全国初の「住宅つき就職支援プロジェクト」を開始。昨年度より、就職氷河期世代の方・コロナ禍で失業された方に向けにも実施しています。



HELLO life

実践報告

社会福祉法人による居住支援の実践

II

社会福祉法人治栄会 法人事務局

村橋 路郎 氏

治栄会は「和楽」という理念の下、大阪市都島区、城東区、大阪府門真市で福祉事業を運営しています。居住支援法人においては、法人内にある高齢・障がい・児童の相談事業所と協働し、各区生活自立相談窓口・大阪府社協等と連携して、社会資源を活用しながら伴走型の転居支援を行っています。



実践報告

大阪府×茨木市×(株)アドミリ×地域

III

大阪府子ども家庭サポーター

辻 由起子 氏

大阪府営住宅を使った初の取り組み。家族の暴力や生活困窮など様々な事情で安住できるお住まいがない若年女性を対象に、保証人なし・無職でも即日入居可能なシェアハウスをオープン。大阪府、茨木市、不動産業者、地域との連携で実現。誰もが安心安全に暮らせる元気なまちを目指します。



SHARE LINK

申込は3枚目をご参照ください!



日程

令和3年12月10日(金) 14:00~17:00

※13時30分~接続テスト(ZOOMのプレ研修)及びオリエンテーション(20分程度)

会場

自宅または職場でオンライン講義・演習

※「オンライン研修(Zoom)にお申込みされるにあたって」に記載されている受講環境が必要です。

対象

福祉施設(社会福祉法人等)、社会福祉協議会、地域包括支援センター、市町村担当者、福祉事務所等職員(施設種別問わず)、テーマに関心がある方等

受講料

3,000円

定員

60名(先着順)

締切

11月22日(月)

※受講決定された方には締め切り後1週間以内に受講決定メールを送信します。

※受講料の振込先、期日等は受講決定メールをご参照ください。

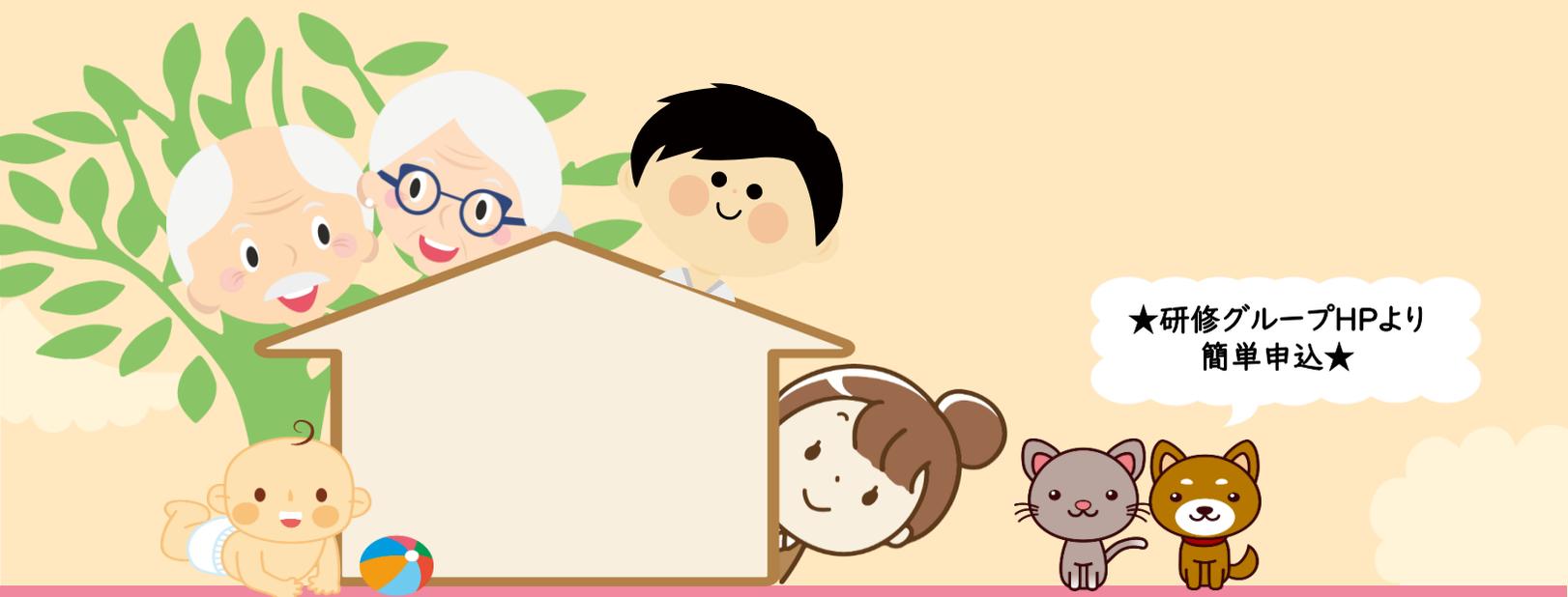
主催

【福祉と人権の研修ネットワークおおさか】

(構成団体)社会福祉法人大阪府社会福祉協議会大阪福祉人材支援センター

一般財団法人大阪府地域福祉推進財団

※上記2団体で構成する「福祉と人権の研修ネットワークおおさか」が大阪府の研修委託事業者として実施いたします。



★研修グループHPより
簡単申込★

★お申し込み・お問い合わせ

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター研修グループ
【担当:金・小林】 TEL.06-6762-9035

URL:<http://www.osakafusyakyo.or.jp/kensyu-c/>

※新型コロナウイルス感染拡大や地震等自然災害により、研修が中止になる可能性があることを予めご了承ください。

研修申込は
こちら

